島本社協　第一地区

福祉ニュース

No. 78

令和元年５月20日

編　集　第一地区福祉委員会広報部
発　行　第一地区福祉委員会
連絡先　島本町社会福祉協議会
（電話　962-5417）

福祉委員会への熱き思いを語る

昭和43年に島本町社会福祉協議会が発足しました。

昨年度、設立50周年の記念行事も開催され、これからも諸機関と協力しながら、全ての住民が安心して楽しく暮らせるような事業や役割が期待されています。

また、昭和52年には、自らも活動するため、地区福祉委員会が発足し、42年が経過しています。

そこで、福祉委員会を振り返り、これからの思いもお聴きするため、長きにわたり活動されてきた４人をお招きしました。

平成31年３月28日（木）、午前10時に広瀬公民館にお集まりいただき、２時間弱、テーマに沿ってフリートークをお願いしました。

お招きしたのは、次の方々です。

（敬称略）

池田　長幸（S62～H18年）（阪急B・80歳代）
委員長・庶務他。退職前から誘われ、退職後、本格的に関わる。広瀬公民館のハード面を活動出来やすいように推進。掲示板の更新を図る。

岩城　敏夫（H８～20年）（柴田住宅・80歳代）
副委員長・広報部長他。元社協役員から誘われ、活動に関わる。広報を中心に担当。組織創りに注力。見守りパトロールの体制づくりを推進し、現在も継続中。

金田　啓子（H３～16年）（広瀬・70歳代）
広報部長・献血推進委員他。知人に誘われ、献血推進委員になり、その後、永年にわたり広報に携わる。現在も配食ボランティア、弁当の掛け紙作りを継続中。

中野　保男（H13年～）（広瀬・80歳代）
委員長・庶務他。定年後、社協の役員から活動の勧誘を受け、社協で常務理事を２期４年勤め、シルバー人材センター常務理事も兼職。その後、地区福祉委員会で主に子育てサロンの実現に尽力、永年関わってきた。

福祉委員として活動していた頃の思い出は？

▽阪神淡路大震災の時に、西宮市へ炊き出しに行った。

▽児童の登校は集団ですが、下校はバラバラなので、低学年を重点的に見守り活動を行いました。自転車に「パトロール中」のステッカーの巡回は、事件の抑止力になったと思います。

▽配食サービスは、当初１６０食でしたが、だんだん２００食に増え、現在は１００余食になっています。

▽当初は、地元の方々が中心になって活動していて、他地区と異なっているところもあった。その後、転入されてきた方も加わって有機的に活動ができている。

▽広報部から社協の広報紙「やまぶき」の編集に２名参加していた。年６回の発行は負担が大きかったが、色々な方と知り合えて良かった。

▽「やまぶき」１００号と「福祉ニュース」５０号の記念紙の編集に関わり、良い思い出ができました。

▽広報部のポスター作成は手書きだったので、負担が大きかった。ポスター作成のボランティアもいた。今は、パソコンでの作成で負担が減って良かったと思う。

▽事業費用で、例えば、配食の買い物は、主婦感覚で節約している。

▽節約することは良いことだが、事業を実施するには費用を要する。事業を充実させるためには、それなりの出費を伴う。

▽賛助会員募集の勧誘などの事業所回りは大変だったが、回りまわって地区に還元されている。

▽募金活動等で事業所に行く場合、地元の方は、日頃のつながりや顔見知りで協力が得られやすい。

▽行事の後、参加者から広報紙への原稿依頼が思うように集まらず、苦労した頃もあった。

▽世代間交流事業で、ゲートボールがグラウンドゴルフに変わってきた。ゲートボールは、チームで行うので、参加しにくい一面もあったが、今では、子どもが参加しやすくなった。

▽年長者が子どもに、あやとりや竹馬など〝昔の遊び〟で世代間交流していた。

▽ファミリーレクリエーションで、親子ハイキングや水族館などへ行ったりしていた。

社協や地区福祉委員会の活動に望むことは？

▽高齢化に対処する必要がある。

▽福祉への目線が広がっていくことが望まれる。

▽子育てサロンは、続けて行くことが大切と思う。

▽子育てサロンは、当初、参加が一組という時もあったが、今はかなり増えている。

▽子育てサロンなどで、保護者同士がSNSで情報交換をしている。

▽男性が参加してもらえないのは、永遠の課題である。しかし、いずれは、地域にお世話にならなければならないことを踏まえ、積極的な勧誘が大切です。

▽自治会選出の委員は、単年度で終わっても、ボランティアとして続けていただくのも一つの方法です。

▽委員長は、意識をもって、これをやったら良いなということを積極的に進めてほしい。

▽事業は継続することが重要で、そのためには、ボランティアを増やすことが必要です。

▽活動の第一歩の声掛けをしてボランティアを確保することが必要です。

平成31年度（5月以降）主な行事予定

5月20日	福祉ニュース発行
6月9日	ファミリーレクリエーション
14日	配食サービス
15日	地区福祉委員研修会
19日	子育てサロン
7月7日	町内一斉清掃（予定）
12日	配食サービス
17日	子育てサロン
18日	いきいきサロン㊏
未定	会員親睦バス旅行
8月28日	子育てサロン
9月7日	ふれあい夜店（予定）
13日	配食サービス
15日	社協まつり
18日	子育てサロン
10月11日	配食サービス
16日	子育てサロン
17日	いきいきサロン㊏
未定	福祉委員・ボランティア研修交流会
未定	グラウンドゴルフ大会
11月8日	配食サービス
20日	福祉ニュース発行
20日	子育てサロン
21日	いきいきサロン㊐
12月1日	町内一斉清掃（予定）
13日	配食サービス
18日	子育てサロン
19日	いきいきサロンクリスマス会
1月15日	子育てサロン
2月14日	配食サービス
19日	子育てサロン
20日	いきいきサロン㊐
3月13日	配食サービス
18日	子育てサロン

役員会　奇数月　第三土曜日　10時
委員会　偶数月　第三土曜日　10時

平成31年度 社協会員加入のお願い

だれもが住み慣れた町で安心して暮らせる「福祉の町づくり」にご協力ください。

個人会員会費

年額一口　200円
（内150円は地区の福祉活動に使われます）

・一人何口でも加入できます
・家族そろっての加入をお願いします
・年度ごとに募集します

申し込み先（随時受け付け）

・自治会会長
・島本町社会福祉協議会
・地区福祉委員